

【位置図】（被災前施設状況）



【被災前後比較航空写真】



被災前状況 H22.3.19 撮影



被災後状況 H23.3.29 撮影

【計画堤防高の設定】

- H23.7.8付海岸関係省庁通知に基づき、以下の手順で計画堤防高を設定した。
  - ①過去に発生した津波の中から設計対象津波を選定。
  - ②せり上がりを考慮した津波の水位を算出し、設計津波の水位を算定。
  - ③余裕高1.0mを加えた高さを新計画堤防高として設定。
- 「岩手県津波防災技術専門委員会」での審議を経て、大槌川及び小槌川では新計画堤防高をT.P.+14.5mと設定し、大槌川では水門を新設し、小槌川では水門を嵩上げ復旧する方針。

【被災状況写真】

大槌川右岸 破堤地点



大槌川右岸堤内地



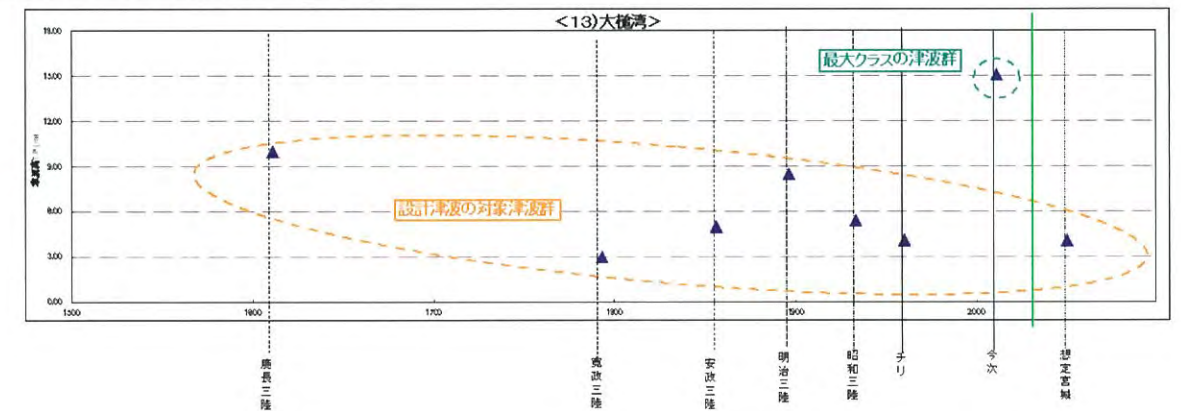
小槌川水門



小槌川水門



【設計対象津波の選定】

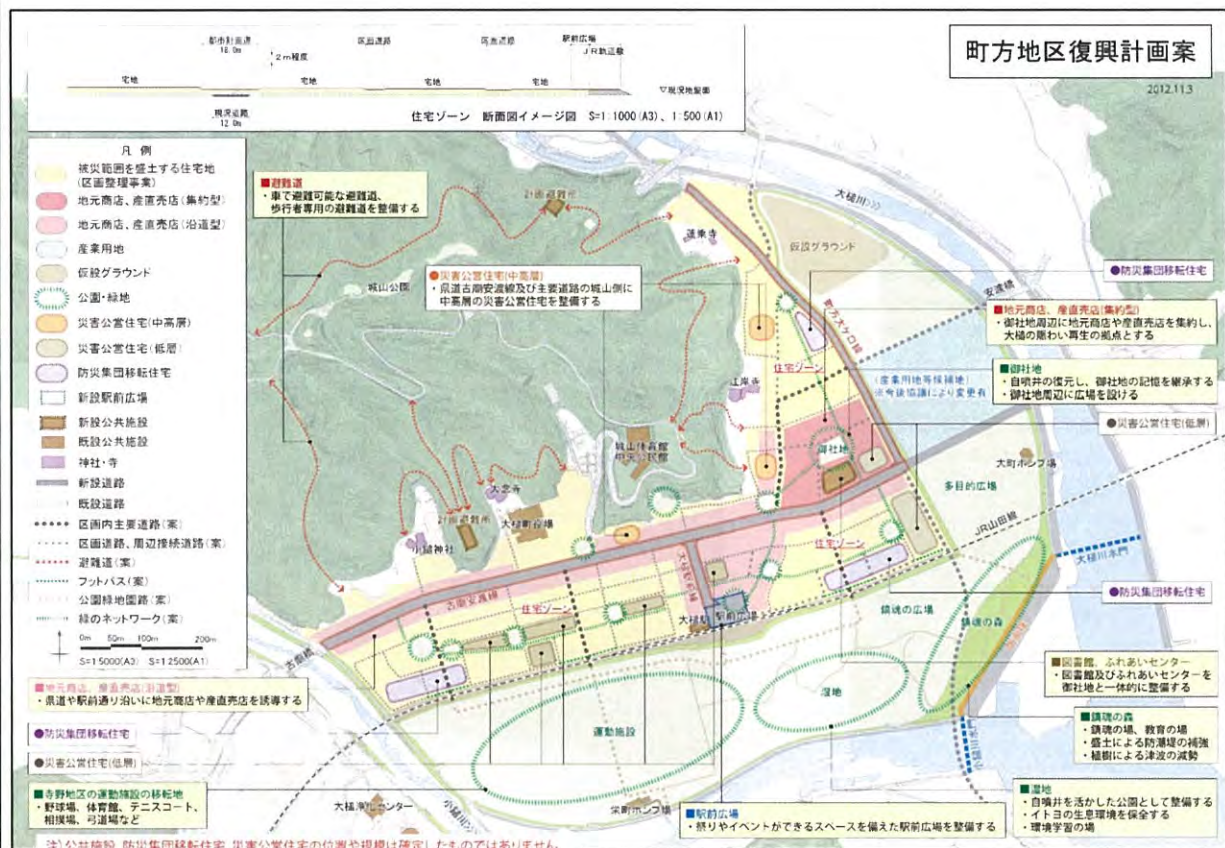


【計画堤防高の設定】

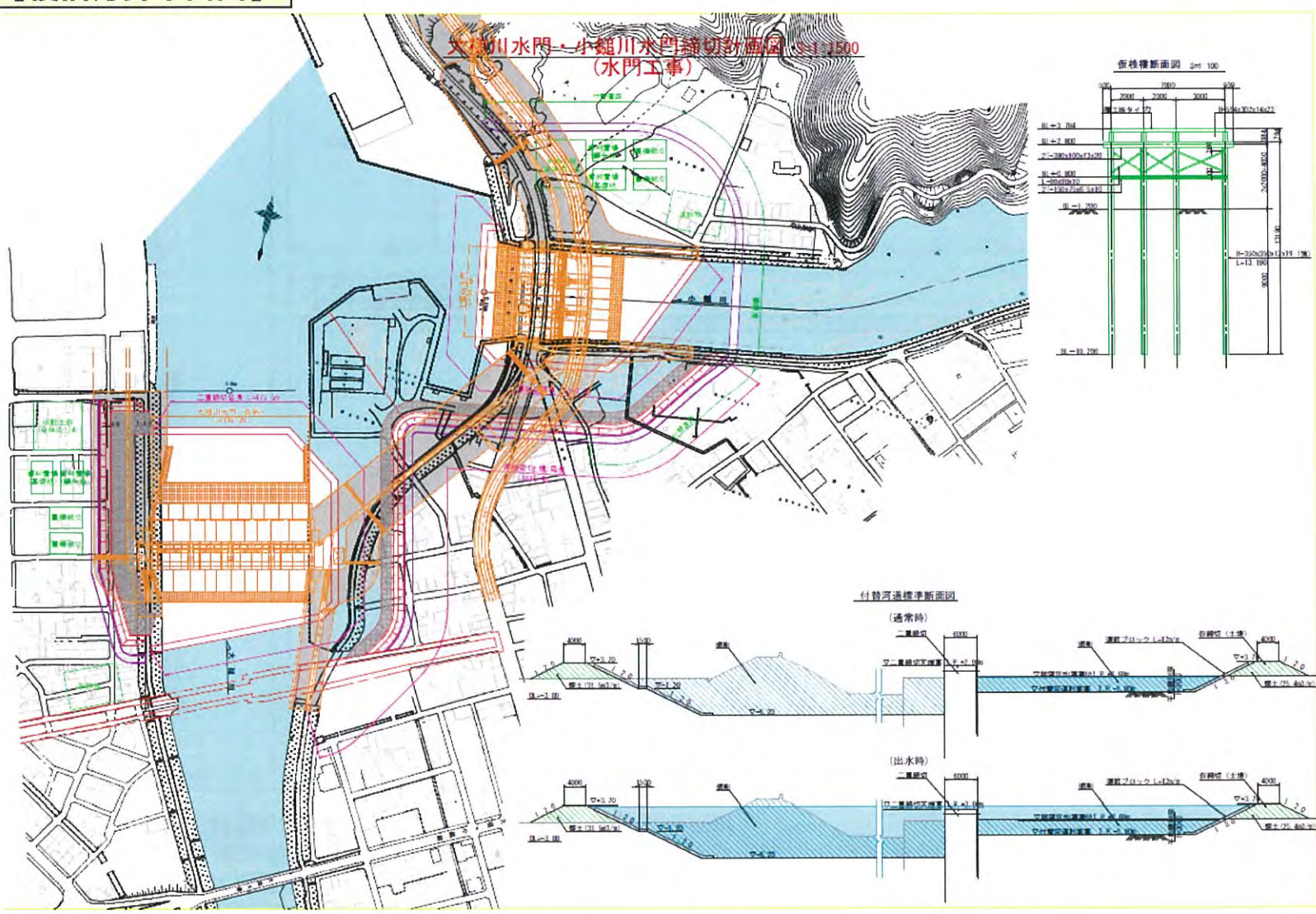
地域海岸名	今次津波 痕跡高	設計津波		設計津波の 水位による 堤防高設定	【設計津波の水位に よる堤防高設定】> 【被災前計画高】の チェック	地域海岸内 堤防高	被災前 計画堤防高
		対象津波	設計津波の 水位				
大槌湾	15.1	明治三陸地震	13.5	14.5	○	14.5	5.6~6.4

単位:m(T.P.)

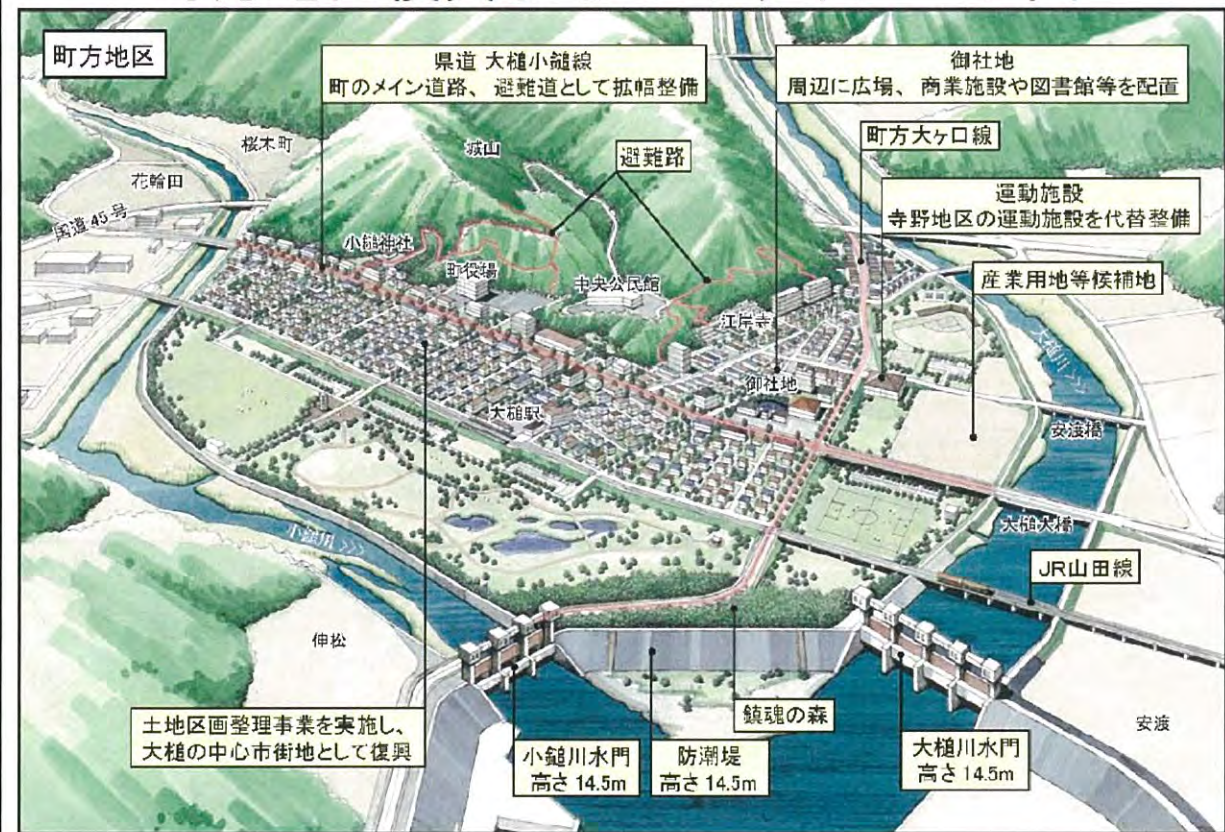
# 大槌町復興まちづくり計画 (町方地区)



# 【復旧方針平面図】



# 町方地区復興まちづくりイメージ図



出典: 第4回町方地域復興まちづくり懇談会資料 (平成25年3月)

# 水門正面図

